

2016年11月8日  
イオン九州株式会社  
イオン八代店

## 熊本県八代市松高校区住民参加型防災訓練

### 11月12日（土）イオン八代店にて実施のお知らせ

イオン九州株式会社 イオン八代店（店長：柴北 義治）は、11月12日（土）熊本県八代市と松高自治協議会が主催・実施する「松高校区住民参加型防災訓練」に津波災害等における緊急一時避難施設※として参加をいたします。

この訓練は「思いやり、助け合い、心の通った町、松高」「歴史と文化を継承し、若い力と老人力で活気あるまちづくり」を目標に、かつ「学び、つながり、助け合い、感謝」のスローガンの下、地域全体で災害に立ち向かう地域防災力を高め、災害時に地域住民が迅速かつ適切な初動活動が行えるよう地域に密着した訓練を行うことで、住民の防災意識の高揚と、住民相互が共に支え合う関係を構築することを目的に実施されます。

#### **【松高校区住民参加型防災訓練について】**

日 時：2016年11月12日（土） 8：00～11：50

※雨天時は訓練内容を調整し実施

場 所：①イオン八代店（熊本県八代市沖町3987-3）

②松高公民館（熊本県八代市永碓町754-2）

主 催：松高自治協議会・八代市

訓練想定：①イオン八代店で買い物中に地震発生。引き続き津波発生。イオン八代店従業員の指示に従い避難。

②「平成28年熊本地震」に匹敵する地震発生。八代市内全域に避難勧告発令。

松高校区住民も指定緊急避難場所に避難する。

参加者：松高校区住民①約150名 ②1町内10名程度

主な訓練内容：情報伝達訓練・避難、避難誘導訓練、救命救急訓練・濃煙体験訓練・初期消火訓練・炊き出し訓練

※イオン八代店は2013年8月5日（月）地震、津波、災害等による浸水が発生した際に、近くの堅固な高い建物に避難できる施設として2013年8月5日（月）に「津波災害等における緊急一時避難施設に関する協定」を八代市と締結しています。